

大蔵大臣

宮澤 喜 一 様

要 望 書

埼 玉 県 入 間 市 議 会



ジョンソン基地跡地内の留保地（入間市駅前側）に公共用道路を
先行利用することについて（要望）

春暖の候 貴職におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、ジョンソン基地跡地利用につきましては、大蔵省をはじめ、関係機関のご指導ご協力のもと、昭和56年に決定された有償三分割処理方式の利用区分に基づき、小中学校・文化会館・児童センター・配水場・防災センター等の整備を進め、お蔭様をもちまして2ヶ所の留保地（合計36畝）を残すのみとなりました。

留保地利用を認める場合の基準のひとつであり、重要な要素となる処理進捗率が、平成8年中に基準を満たしたため、本市としても、留保地利用計画の策定を最重要施策と捉えて検討を重ねているところであります。

しかしながら、留保地の面積が余りにも広大であることから、財政面を中心として、本市のみでの整備は非常に難しい状況にあります。

大口返還財産の留保地の取扱いについては、昭和62年6月21日付、国有財産中央審議会の答申等に沿って進めるということは、十分に認識しているところではあります。昨今の地方自治体に求められる住民の要望や期待は複雑多岐にわたり、それに応える財政負担も毎年増加の一途をたどっているのも周知の事実であります。

つきましては、本市の厳しい財政状況をご理解いただき、今後の留保地利用計画の策定に弾みをつけ、さらに、本市駅前の混雑を緩和するためにも、入間市駅前側留保地内へ別添案内図のとおり、公共用道路（幅員22m・総延長約300m）を先行利用させていただけますよう、一昨年に引き続き、強く要望致します。


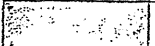
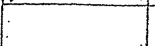
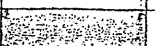
平成12年4月13日

埼玉県入間市議会

議長 塩屋 和 雄

入間市駅前側留保地案内図

西武鉄道
豊岡変電所

凡 例		公共用道路〈今回要望〉
		留保地〈7.6 畝〉
		西武池袋線入間市駅
		市道A-604号線

